

株式会社ブリヂストン  
グローバル広報部門  
東京都中央区京橋 3 丁目 1 番 1 号  
〒104-8340  
電話：03-6836-3333  
FAX：03-6836-3184  
<https://www.bridgestone.co.jp>  
2024 年 11 月 28 日

## LGBTQ に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」で 7 年連続最高評価の「ゴールド」を受賞

多様性を尊重し、すべての人が自分らしい毎日を歩める社会づくりを推進

株式会社ブリヂストンは、一般社団法人 work with Pride<sup>※1</sup> が LGBTQ などの性的マイノリティ（以下、LGBTQ<sup>※2</sup>）に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」<sup>※3</sup>において、最高評価の「ゴールド」を 7 年連続で受賞しました。



ブリヂストンには、1931 年の創業以来、第二の創業と位置付ける 1988 年の米国ファイアストーン社の買収などを経て、グローバルで多様な人財を受け入れ多様性を育んできた歴史があります。2020 年を初年度とする第三の創業においては、「サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」をビジョンとして掲げ、変化が常態化する時代においても、人とモノの移動を支え続け、社会やお客様の困りごとに寄り添い、解決することを目指しています。ビジョンの実現に向けて、持続的な価値創造基盤を構築していくためには多様性が不可欠であり、多様な人財の活躍こそが「Bridgestone E8 Commitment」<sup>※4</sup>を軸とした価値創造につながるという想いのもと、多様な人財が輝く企業文化の醸成、職場環境の整備に取り組んでいます。

LGBTQ などの多様な価値観を持った様々な人が働きやすい職場づくりに関するブリヂストンの具体的な取り組みは以下の通りです。

### 1. 多様性や LGBTQ を尊重する方針を明文化しグローバルで共有

「グローバル人権方針」<sup>※5</sup>の中で、「性的指向」「性自認」「性表現」「家族構成」を含めた、いかなる立場を理由とする差別の禁止を明文化し、ブリヂストンとお取引先様に期待される行動を規定。

## 2. 同性パートナーへの人事制度適用拡大

これまで法律婚だけでなく、異性の事実婚の従業員へも帯同転任旅費・社宅同居その他福利厚生制度を適用してきたことに加え、同性パートナーを持つ従業員も等しく利用できるよう就業規程や一部の社内規程を改訂。

## 3. LGBTQ への理解を促進するための取り組みを継続

一部事業所の多目的トイレは、誰でも使えることをより明確化するためピクトグラムや配色を変更。また入社時研修や管理職研修、全従業員向けの e ラーニング研修、任意参加の社外講師を招いた勉強会、映画上映会等を通じた LGBTQ への理解浸透。

## 4. 国内最大級の LGBTQ 祭典への出展と周知を通じた社内の理解促進・風土醸成

ブリヂストンの国内各事業所から集まった Ally<sup>※6</sup> コミュニティメンバーが中心となって、国内最大級の LGBTQ の祭典「東京レインボープライド 2024」へ参加し、LGBTQ に関する当社の考え方やさまざまな取り組みをパネル展示で紹介。イントラネットにて Ally コミュニティへの参加者を募集している他、活動報告などを社内に周知。

ブリヂストンでは、多様性を尊重し、さまざまな価値観や個性を持つ人々が輝ける企業文化の醸成に向けた取り組みを通じて、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」で掲げる「Empowerment すべての人が自分らしい毎日を歩める社会づくり」にコミットしていきます。

- ※1 [work with Pride](#) : 一般社団法人 work with Pride は、企業などの団体における LGBTQ+ など性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。年に一回、企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象に、LGBTQ+ に関するカンファレンスの開催や、『PRIDE 指標』、『レインボー認定』の運用等行っています。
- ※2 LGBTQ : レズビアン(Lesbian)、ゲイ(Gay)、バイセクシュアル(Bisexual)、トランスジェンダー(Transgender)、クエア/クエスチョニング(Queer/Questioning) の頭文字。便宜的に性的マイノリティ (性的指向、性自認に関するマイノリティ) の総称として使用
- ※3 PRIDE 指標 : 「PRIDE 指標」は、LGBTQ+ など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために work with Pride が 2016 年に策定した日本で初めてとなる LGBTQ+ に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。Policy (行動宣言)、Representation (当事者コミュニティ)、Inspiration (啓発活動)、Development (人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動) の 5 つの指標で構成されており、各指標内で指定の要件を満たしていれば点数が付与され、点数により、ゴールド、シルバー、ブロンズとして企業・団体が認定されます。
- ※4 「Bridgestone E8 Commitment (ブリヂストンイーエイトコミットメント)」  
ブリヂストンは、「2050 年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「[Bridgestone E8 Commitment](#)」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる 8 つの価値 (Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment) を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

※5 プリヂストンは、「[グローバル人権方針](#)」に基づき、多様な人権課題への取り組みを推進しています。

※6 Ally(アライ)：LGBTQを理解し・支持する人

以上

本件に関するお問い合わせ先  
<報道関係> 国内広報部 TEL：03-6836-3333  
<お客様> お客様相談室 TEL：0120-39-2936